

住中進路

大東市立住道中学
進路指導通信
平成25年4月10日
第1号
校長 高橋 涉
進路主事 村田 健

進路選択の3年生になりました。新しいクラスに慣れてきたことでしょう。昨日からは授業も始まりました。いよいよ本格的に進路に向けて準備や学習を始める時期になりました。この『住中進路』は、皆さんの進路選択に必要な情報を提供します。今回は、年間の進路関係の予定です。卒業まで11か月間の学習計画も立てましょう。

月	日	主な進路関係行事	月	日	主な進路関係行事
4	17	進路希望調査①（提出締切）	11	1 8 12 18～22 27～29 毎土日	文化祭 実力テスト④ 進路希望調査④（提出締切） 進路懇談 期末テスト 高校等体験入学・説明会
5	8 16・17 17	実力テスト① 中間テスト 修学旅行・教育課程・進路説明会	12	6 上旬～ 13 16～19 冬休み	進路希望調査⑤（提出締切） 職業相談・職場見学 進路指導委員会② 期末懇談 私学願書入手（志願先訪問）
6	13～15 24 26～28 26	修学旅行（沖縄） 進路希望調査②（提出締切） 期末テスト 進路指導委員会① ～高校体験入学開始～	1	7～11 9 24～28 25 27	私立高校進路相談 実力テスト⑤ 卒業テスト 府大高専推薦入試 私立高校等出願
7	11～17 11～17 22～ 30	期末懇談 学校長面接指導 夏期補充授業（前期） 市・公立高校説明会（市民会館） 高校等体験入学・説明会	2	上旬 3～6 7 10 11～12 14 15? 20 20 27 26～28	職業技術専門校入試・就職選考 学校長面接指導（私立等） 府大高専出願 私立高校等入試 私立高校等合格発表 公立前期出願 府大高専入試 公立前期入試 進路指導委員会③ 公立前期合格発表 進路懇談（三者）
8	22～ 26	夏期補充授業（後期） 2学期始業式 高校等体験入学・説明会	3	5 12 14 19 26	公立後期出願 公立後期入試 第64回卒業証書授与式 公立後期合格発表 公立二次入試
9	3 18 18～ 毎土日	実力テスト② 進路希望調査③（提出締切） 予約受学生申込開始 高校等体験入学・説明会			
10	6 9～ 10 11 16・17 30 毎土日	体育大会 進路懇談（二者） 実力テスト③ 予約受学生申込締切（予定） 中間テスト 合唱コンクール 高校等体験入学・説明会			

高校へ行くと決めよう!

（1）高校で何をするのか

「高校は卒業するのが目的です。そのためには、何のために高校に行くのか。高校で何をするのか。」全ての高校の先生がそう言われます。先月の進路集会で高校の先生も言われたことです。高校入試の面接で聞かれたり、自己申告書で書くのは「本校で何をしたいですか」など高校入学後の目標です。

「甲子園球児に」「国立（競技場）を目指す」「花園出場を」と部活にがんばることも、「国公立大学進学を」「看護師になるために」と勉強一筋の高校生活を決めることも、美容師になるために高卒資格が必要だからと卒業を目標にがんばることもOKです。ともかく、はっきり目標を持っている人は強い。



（2）高校を自分で選ぶ

友達が行くから、親が言うから、塾で勧めるから、というのではなく自分で選んでください。ただそれは「夢」を語れと言っているのではありません。実現可能なのか、資料を見て、その高校へ行って五感で感じてください。その上で、自分の感覚と、自分の高校での目標と、自分の成績が、無理なく合っているのか判断し決めてください。そのためにも、体験入学・オープンキャンパス（主に9～11月の土・日に開催）に積極的に参加して、自分の目で見て聞いて感じてください。

一年間の学習計画を作ろう!

（1）自分にあった計画を

どんなことでも、完全になしとげるためには、まずキチンとした計画をたて、その計画にしたがって着実に仕事を進めていくことが大切です。君たちのこれから11ヶ月の勉強もこれと同じで、最初にポイントをおさえた合理的な年間計画をたてて出発することが大切です。

ところで、これから年間計画は自分で立てなければなりません。自分の実力の程度は自分が一番よく知っているからです。もちろん、先生方や先輩の意見を参考にすることも必要でしょう。それでは、合理的な年間計画をたてるには、どんな点に注意したらよいでしょうか。

・無理なく、ゆとりを持った計画を

余裕のない計画は長続きしません。遊び時間などまったくなく、一日中ガツガツ机にむかっていなければならないようにつくられた計画は、きっと成功しないのです。

・学校の授業や行事と関連させて計画を

学校の授業をまったく無視した計画ほど損な計画はありません。それに、校外学習、文化祭、体育大会、定期テスト、実力テストなど早めにわかっている学校行事とにらみ合わせて計画をたてるこも大切で、その時になってあわてることのないようにすることも忘れてはなりません。

以上の点に注意して、あまり細かなものでなく、大ざっぱな基本的な年間計画をさっそくたててみましょう。

(2) 1年間を3期に分けて

そこで、これから11ヶ月間を3期にくぎって、それぞれの期間の大目標をきめ、それをめざして 全力を集中させてがんばるようにはすれば、大きな失敗をすることもなくすむはずです。

★第1期(4月~8月)

・・・基礎学力の完成・・・
(高校で何をするか決める)

- ① 1年の総復習
- ② 2年の総復習
- ③ 基本問題の練習
- ④ 夏休み・・・
3年1学期の総復習
不得意科目の克服

★第2期(9月~12月)

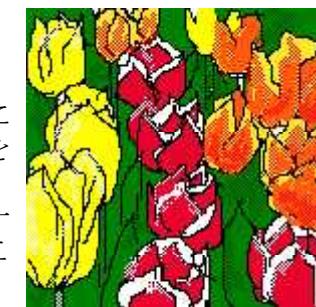
・・・応用力の養成・・・
(体験入学に参加し高校を選ぶ)

- ① 1・2・3年を通した問題練習
- ② 各科目の弱点補強
- ③ 冬休み・・・
3年2学期の総復習
自分の実力にあった問題練習

★第3期(1月~2月)

・・・総仕上げ・・・
(高校に合格する)

- ① 1・2・3年を通した総まとめ
- ② 過去問の研究
- ③ 要点の総復習



進路室を開けます

東館2階の進路室を開けています。

「どんな高校があるのか?」「この高校の特徴は?」「あの高校に行くには?」等々、進路に関わる情報を提供する場として、進路室を開けています。

原則として、**毎日の昼休みと火曜日の放課後**、開けています。また、進路懇談実施日にも開けるようにしたいと思います。



進路室利用

は次のルールを作っています。守って有効に利用して下さい。

1. 進路室は教員がいるときに限り利用できます。必要に応じて開けることができます。進路指導担当または3年担当に申し出て下さい。
2. 進路室の資料は自由に見てかまいませんが、持ち出しができません。
3. インターネットにつながっているパソコンも利用できますが、高校など進路に関する事のみに、利用を限定します。
4. 進路室では、自習勉強や読書に利用してもかまいません。が、歌ったりボクシングはできません。静かに利用してください。

(3) 教科書と授業を中心

さて、年間計画をたてることとともに大切なことは、これから1年間何を中心に勉強していくかということです。

君たちのなかに、3年生になったら「もう学校の授業などよりも受験勉強に力を入れなくては」と、あせりだし、すぐに難しい参考書や問題集を取り組んだり、無理をして睡眠時間を減らす人もいます。

そういう意味の受験勉強は、今からはじめて始めたところで、中だるみにおちいつてしましますし、効果も半減してしまうでしょう。

学校の授業は受験勉強と関係がない、などと考えたら大まちがいです。学校の授業で教わったこと、これから教わることを正しく理解し応用力をつけることが大切です。

したがって、1、2年の復習は教科書を中心に、これから学ぶ3年の範囲の学校での授業を中心に勉強を進めていくべきです。高い参考書を買わなくても、君たちのそばには[生きた参考書]ともいえる先生方がおられます。

君たちの先輩は口をそろえて「一番大事なのは、学校の授業と教科書だ。」と率直に述べていますよ。

中学校中心の生活をしよう!

住中62期の卒業生（高校新3年、卒業後1年）の進路変更がわかっているだけで、188人中12人。平成21年度の府立高校中退者1792人（1.6%）。日常的に遅刻を繰り返し、そのために1・2限目の教科の出席時数が足りず留年（落第）。そして退学。このパターンが多いようです。その人たちの多くは中学校でも遅刻をしている人です。せっかく希望の高校生活が始まても、習慣は抜けません。

朝7時か遅くとも8時には起床して、5・6時間勉強し、部活をして帰る。夜は12